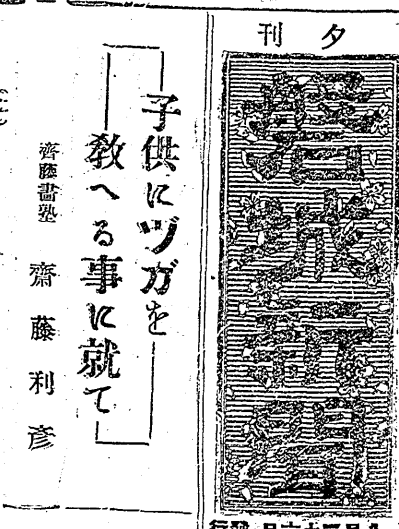
昭和十四年八月二十七日　日曜日　新聞紙第五千六百九號　[一]

大正十年十二月十二日　第三種郵便物認可

夕刊
八月二十六日發行



定價（一ヶ月金六拾五錢）（三ヶ月金壹圓九拾五錢）（半年金三圓八拾錢）（一ヶ年金七圓六拾錢）（郵税共）
廣告料（一段一行金拾二錢）（一段一行金六拾錢）（一段一行金三拾錢）
廣告取扱所　名古屋朝日新聞社
電話（代表）一〇六五五番
日曜祭日休刊

天氣豫報

名古屋測候所調査

今晩　南西の風晴
明日　同

子供にツガを——教へる事に就て

齋藤書塾　齋藤利彦

（二）

◇第二、自信を持たせること　子供には自信を以て進ませること。ツガも自信を以て描かせること。子供には自分のすることが、一番よいという自信を持たせる事が大切だ。眞生の時、左右を見ながら、他人のマネをしたがるのが居る。マネも進歩の一階梯かも知れないが、この爲に却つて、他人の惡いクセを覺えこむ事がある。ツガが嫌ひな子は、恐らく他人のマネをしたがらない子であらう。そんな子は、一本の線を引く事さへキマリが惡いのである。街頭寫生をやらせる事等は、自信をつけるには確かによい方法である。

自分の行動に確信を持たせる事が、如何に重大であるかは、確信の陰に責任を感ずるからである、確信を以て行つた事に萬一失敗があつた場合、その失敗の原因を自ら究明しようとするそして新しい途をそこに發見する。

つまり、自信はいつまでも續かないのである。自信の失はれる頃、革新の工夫が芽生える。敎師は、こゝを捕へて一歩のばすのだ。側に敎師かゐるといふ事はこのポイントを捕へて貰ふ爲に外ならない。相手にかまはず、一の次に二を敎へるのであつたなら、或は一足飛びに五を敎へるのであつたなら敎師は中學生でも滿足する。

親にある、子の失敗を、場合、子が如何にそれを處理するかを凝視するがよい。恐らく妻の長所欠點が即座に判るであらう。親、敎師は、タヤスク子の助け船になくぬがよい。何處まで子は自分の力が識るひやうに潜るつくか。それによつて子は、「自分は」とカンカンになるお母さんや、姉さんが居れる。敎へて覺へなければ敎へない方がよい。レベルを一段二段下げて敎へる事は子に對して親切な導き方である。子、革新の氣の起きない時に敎へる事の無理は、やがて子の重荷となつて、ツガそのものにイヤ氣がさす。ツガばかりではない——。

△高山彦九郎屠腹す（寛政五）△小泉八雲生る（嘉永三）

27日
8月

△貝原益軒歿す（正德四）

△日本銀行條例公布（明一）

△日本銀行條例公布（明一）

雨の鋪道

岸川幸三郎

○夕立してちちしめらへる鋪裝路の街路樹の下白くのこもぬ

○夕おそく雨となり來　灯の街にうらしめらへる涼しさなり

○ひとしきり夕立强かりは裝路にうらゝられて光る雨かし

○わが膝にさわぎゐし子の寢に入りてよりも聽こゆる雨のしたゝり

○雨雲のひろごも疾く見つゝ間に日照雨となりて庭に落ち來つ

振袖横町

ふりそでよこちやう

須藤鐘一

（19）荻原萬象畫

陰謀（八）

この一造を捕へて、根掘り、葉掘り、そのことに就いて訊ねてゐる若者こそ、これぞ別人ならぬ彼の中坊平九郎の內弟子の梅吉であつた。

梅吉は、石川邸のお長屋前で、敵討に　とよせて、師の平九郎を刺さうとし、女を、その言葉の節々、又は、その擧動の怪しいとろが見ゆゝ——と云つて平九郎その女の歸りをつけざるのであつた。

果たして、平九郎の睨んもたゞ通りその女は、今日佐倉の伯母の許から江戸に出て相手が貧乏人でなさそ玉を見付ければ、その敵賃が五兩——と云ふんでね商平藏にいふんで』

『荒落平藏？』

梅吉はさう心の中で呟いて欲しいですからね——。それで、二人にいつしか家端にで毎日毎日、足を摺古木の出もた。

いつの間にか、春にはふやうにして歩いて、それでも、やつと、こないだ淺草さはしい、瞳の月が、ぱうの諏訪町で一人見付けて、當つて見たところが、お屋敷へ出しても好いといふ譯行つたんで、それで信濃屋へそ、訳をして、敵賃を貰ひるやうな、あの仕末

武士もあり、欲しが——それではその者は、心の底まで浪人者ですなあ。なんと云ふむごい、なんその浪人者は？』

『その浪人者ですかい。荒

『然しねい、とこのお屋敷とといふことが知れなくては女を捜せないぢやござんせんか？お屋敷によつてゞは、まつたくあの女と來たら、觀音さまより綺麗でせ』

『そもあ、そうかも知れませんがね、——でも、信濃屋の言ふは、別嬪で、行儀作法さへ必得てゐりやいゝんだ——。隨分探すのには骨が折れたんで——』

と、ちよつと梅吉の顏を見、

『何にしても、お屋敷奉公と來てゐるや、ていふ

で、あの野郎、始めあんな旨い約束をして置き乍ら、今になつて出し渋りやがつて——』

『ほう、さうですか？それでどうやら、話は腑に落ちた。で、淺草の諏訪町とはどの邊ですかな——』

『觀音さまのすぐ近所だ——。ねえ、觀音さまと云へば、まつたくあの女と來たら、觀音さまより綺麗でせ』

『そんな美しい女か——。それで何者の娘？』

『食ふに困つてゐる、浪人者の娘なんで』

『その浪人者は、娘の奉公を承知したので』

『承知したんですとも、薄々は玉妻さんだといふことゝ感づいてね』

『ふむ、浪人しても武士は

ツその日

○

豐麗な處女の乳房が湯煙ごに、うす桃色の夢を浮かせる　と一子

講談

振袖横町

須藤鐘一

（19）荻原萬象畫

陰謀（八）

この一造を捕へて、根掘り、葉掘り、そのことに就いて訊ねてゐる若者こそ、これぞ別人ならぬ彼の中坊平九郎の內弟子の梅吉であつた。

梅吉は、石川邸のお長屋前で、敵討に　とよせて、師の平九郎を刺さうとし、女を、その言葉の節々、又は、その擧動の怪しいとろが見ゆゝ——と云つて平九郎その女の歸りをつけざるのであつた。

果たして、平九郎の睨んもたゞ通りその女は、今日佐倉の伯母の許から江戸に出て相手が貧乏人でなさそ玉を見付ければ、その敵賃が五兩——と云ふんでね商平藏にいふんで』

『荒落平藏？』

梅吉はさう心の中で呟いて欲しいですからね——。それで、二人にいつしか家端にで毎日毎日、足を摺古木の出もた。

いつの間にか、春にはふやうにして歩いて、それでも、やつと、こないだ淺草さはしい、瞳の月が、ぱうの諏訪町で一人見付けて、當つて見たところが、お屋敷へ出しても好いといふ譯行つたんで、それで信濃屋へそ、訳をして、敵賃を貰ひるやうな、あの仕末

武士もあり、欲しが——それではその者は、心の底まで浪人者ですなあ。なんと云ふむごい、なんその浪人者は？』

『その浪人者ですかい。荒

『然しねい、とこのお屋敷とといふことが知れなくては女を捜せないぢやござんせんか？お屋敷によつてゞは、まつたくあの女と來たら、觀音さまより綺麗でせ』

『そもあ、そうかも知れませんがね、——でも、信濃屋の言ふは、別嬪で、行儀作法さへ必得てゐりやいゝんだ——。隨分探すのには骨が折れたんで——』

と、ちよつと梅吉の顏を見、

『何にしても、お屋敷奉公と來てゐるや、ていふ

で、あの野郎、始めあんな旨い約束をして置き乍ら、今になつて出し渋りやがつて——』

『ほう、さうですか？それでどうやら、話は腑に落ちた。で、淺草の諏訪町とはどの邊ですかな——』

『觀音さまのすぐ近所だ——。ねえ、觀音さまと云へば、まつたくあの女と來たら、觀音さまより綺麗でせ』

『そんな美しい女か——。それで何者の娘？』

『食ふに困つてゐる、浪人者の娘なんで』

『その浪人者は、娘の奉公を承知したので』

『承知したんですとも、薄々は玉妻さんだといふことゝ感づいてね』

『ふむ、浪人しても武士は

講談

振袖横町

須藤鐘一

（19）荻原萬象畫

陰謀（八）

この一造を捕へて、根掘り、葉掘り、そのことに就いて訊ねてゐる若者こそ、これぞ別人ならぬ彼の中坊平九郎の內弟子の梅吉であつた。

梅吉は、石川邸のお長屋前で、敵討に　とよせて、師の平九郎を刺さうとし、女を、その言葉の節々、又は、その擧動の怪しいとろが見ゆゝ——と云つて平九郎その女の歸りをつけざるのであつた。

果たして、平九郎の睨んもたゞ通りその女は、今日佐倉の伯母の許から江戸に出て相手が貧乏人でなさそ玉を見付ければ、その敵賃が五兩——と云ふんでね商平藏にいふんで』

『荒落平藏？』

梅吉はさう心の中で呟いて欲しいですからね——。それで、二人にいつしか家端にで毎日毎日、足を摺古木の出もた。

いつの間にか、春にはふやうにして歩いて、それでも、やつと、こないだ淺草さはしい、瞳の月が、ぱうの諏訪町で一人見付けて、當つて見たところが、お屋敷へ出しても好いといふ譯行つたんで、それで信濃屋へそ、訳をして、敵賃を貰ひるやうな、あの仕末

◇從業員募集◇

一、指物建具大工職　二十名
　織工員　十名
　女工員　十名
二、大工の經驗ある方なら年令を問はず、申込み下さい。製作品給料其他詳細は平職業紹介所又は當工場に聞ひ合せられたし
三、申込期間　昭和十四年八月十五日より同年九月十日まで

平市佃町三
佐藤木工平工場
電番二五三話

◇看護婦募集

一、副婦長　一名
　年齢二十五才以上
一、看護婦　二名
　年齢ヲ問ハズ（試驗合格者）
履歷書本人持參ノ事
給料其他面談ノ上決ス

平市千五丁目〔元共濟病院跡〕
平病院
電話六四一番

外科、內臟外科　院長　安齊徹
エツキス光線科
産婦人科　醫學士　小松千秋

平市田町
入院隨意　**安齊醫院**
電話四七五番

○後の皆樣におすゝめする

小瀧に招く

一日の滯遊には……
どうぞ小瀧へ！

お迎へお送りに輕快な馬車の用意があります

鐵道指定旅館
割烹　**小瀧**
電話小名古屋一〇三

清涼の

天中軒雲月

浪花節

九段の母

◆洋樂各種取揃へて有ります

音の立體感

ビクター　ラヂオ
コロンビア

特約店　**金光堂時計店**
平市五丁目　電話一九五番

九月新譜御知らせ

世界一周大飛行の歌
日本の妻

都心に近き保健境

平第三小學校東北方約二萬坪

金より物の時代

安全の土地

支那事變前では、投資家の投資物も種々雜多で、その向き向きに依つて、投資せられたものもありますが、事變の進行と共に各方面に於ける統制の强化は、全く自由に各方面への投資が抑制せらるゝこととなりました。その間に在つて殘されたる安全堅實にして、而かも至極有利なる投資としては、先づ第一に土地を擧げねばなりません。殊に最近に於ける跋行的景氣に依るインフレ傾向は、全國的土地投資領熱が第一位と云つても過言ではないのであります。蓋し經濟界に於ける統制は、物價の抑制を招來してゐますが、獨り土地の價格には統制がなく、而かも遊資家の放出先に困つた投資が、期せずして土地に向つて來るのは、當然の歸結とも云ふべきであり、更に一面に於いて、事變終結に想を致すときは戰勝インフレの幕が切つて落さるゝこととなれば、產業界の殷盛と共に土地價の昂騰は期して待つべきものであります從つて古來土地に投資した者には、殆んど全部が數十割の利益こそ見れ、決して損失はないと云はれてゐるのも、宜なる哉と思はれるのであります。

大小各口の御相談に應ず

御希望の方は市內田町一九蓮沼方〔電話七八七番〕へ御問合せ下さい

◇住宅地分讓◇

（金銀高價買入マス）

時計メガネハ平戸時ネモトへ

高島屋洋服店
平二番三六

高島屋洋服店
平二番三六

御誂ひお好み新柄品

阿康藥局
電話四四番
振替東京三〇〇六五番

阿康藥局
電話四四番
振替東京三〇〇六五番

綿布、綿糸、暴漲の折柄古き破れたる足袋、靴下メリヤス、ジヤケツ、其他何品に依らず活かして御使用出來ますから一家の經濟は勿論ひろく國家の經濟は莫大なものとなりませう。男子の方や御子樣方でも容易に修繕出來まして糸や針がなくても立派に仕上りますから此の非常時の場合是非一家に一個御揃へ御使用下さい。

（定價二十錢　三十錢）

平市古鍛冶町一〇（麻疹下）
阿康藥局
電話四四番
振替東京三〇〇六五番

高島屋
名古屋市中區二丁目
電話三八六三番

學校　中等　制服
賣特大……服

高島屋の洋服

男女學生服
新入荷

品質既製二並◆注

耳鼻咽喉科專門

平市南町一六番地
入院隨意（病室完備）
大和田醫院
電一七〇番

非常時に奮起せよ 我等は斯く鬪へり

古武者を――かこんで

体驗發表座談會

今次事變に參加し、勇戰奮鬪遂に名譽の戰傷を負ふて歸還し、傷痍軍人に對しては戰場への復歸、特設教員養成所等種々優遇策が講ぜられ、また本人も戰場に發揮れた負けじ魂もて再起の意氣すさまじいものがあるが大日本傷痍軍人會縣支部ではさらに傷痍軍人の後進者のため

傷痍軍人五訓を基として相互の体驗を開陳しその啓發勉勵に資し再起奮鬪の精神を鼓舞作興する目的の下に三十一日午前十時から植田小學校に今次事變の戰傷兵を中心に日清・日露、日獨の傷・軍人を招き苦辛の『体驗發表座談』會を開催、終つて映畫『第一線の人々』其他數種を映寫、大に時局意識を昂揚することゝなつた、平分會からの出席者は傷痍軍人相談所平支所で詮衡の結果左の諸勇士に決つた

(内郷)合津衆太郎(湯本)若松孝平(草野)鈴木長壽(小名濱)安藤半五衛門(平)伊闕房次(江名)戸田德次郎(豊間)・馬目常吉

日露の勇士

伊闕房次氏

右座談會に出席する伊闕房次氏は市内二丁目伊闕呉服主、日露戰役に從軍し明治三十八年三月二日奉天附近の大會戰で右手並に胸部に貫通銃創を受けた勇士である

物價總値上り

事變前後の調べ成る

此程市役所産業課が纏めた事變前後の諸物價では今年上半期の平均値を一昨年同期分に比較したものでその主なるもの左の如く何れも鰻上りの高値を示してゐる

(カッコ内事變前)

△白米以下一石當り上三五圓六六錢(三二、四七)中三四、六六(三一、四七)下三三、六六(三〇、七二)△大麥二四、五〇(一五、八三)△小麥二四、五〇(二一、〇四)△大豆二一、三〇(一九、四八)△小豆二六、六六(二三、八三)△清酒一四六、六〇(一〇〇、〇〇)△醬油三五、〇〇(同)味噌一貫匁〇、六五(〇、五五)△茶百斤七四、〇〇(五八、〇〇)△牛肉同八、〇〇(六、九三)△鷄卵百個四、七〇(三、一六)△白砂糖百斤二四、六六(二二、六九)△石油一罐七 六〇(五、六八)△石炭一トン一六、六〇(一二、五〇)△木炭十貫四、〇〇(二、六七)△晒木綿一反一、七五(〇、五九)△大豆粕一枚三、〇六(二、五九)△菜種油粕十貫五、三三(三、九五)△過燐酸七百五十匁二、〇〇(一、四七)△鰮〆粕十貫六、五〇(四、九〇)

鐵道ダイヤ亂れる

安孫子で自動車と衝突

今二十六日の平驛は午前二時四十四分着下り不定期が約二時間半、同四時二十分着列車も一時間餘遲れ乘客を面喰はせた

これは昨夜九時上野驛を發つた水戸止り下り列車が安孫子驛構内踏切りで自動車と衝突、機關車脫線騷ぎを演じた關係で朝の新聞の配達遲延もこれがためであつた

尙上野驛十一時三十分の終列車は特別仕立で平驛から發車した

梨立毛品評會

郡果樹組合聯合會の梨果立毛品評會日割左の如し

九月四日上下小川、五日赤井、六日好間

陣中を聽く

（450）

必ず最後迄頑張る 日本軍の强い所以

材木町出身　鈴木一夫少尉（通信）

(下)

午前四時頃になつてやつと陣地侵入を完了、夜明けを待つ。雨は依然として降り續く、雨はもう褌迄すつかり濡らしてゐる。夜明けと共に敵の陣地がはつきり見わる樣になつたので直ちに砲擊を開始すると見ると陣地から逃げ出す奴が見わる其の上に又砲彈を浴びせる。こうなるともう雨も寒いもあつたものでない、夢中になつて射擊をする。そのうちに〇兵の射擊と協力して〇兵が前進を開始した。

日章旗を先頭にしてどん〳〵山を登つて行くのが見える。怱にして今まで敵の頑張つて居た山頂に翩飜として日章旗の飜るを見る、その時の感激こそ迚も〳〵想像の及はぬものです。

やれ〳〵と思つて見ればもうすつかり濡れ鼠である皆ガタ〳〵慄わて居る。服を見るとどれも此れも泥だらけである。

どうだ、非道かつたらう！と兵に言葉をかければ、「何の漢口攻略戰の時を思つたら何でもありません」とガタ〳〵顫わ乍らも事もなげに答へました。どんな事でもどんな苦しいことでも浮雲い事であつても、それが上官の命であれば喜んで默々として鐵の如き意思を以て之を最後迄成し遂げるのです。これが日本軍の强い所以でもありますが此の時は泌々と兵隊は有り難いな。と思ひ又心から可愛いものと感じました。

早速焚き火をして濡れた被服を乾かす事に致しました。

今自分はランプの光を賴りにペンを走らして居ります。直ぐ傍に寢て居る兵隊が盛んに鼾ぎしりをして居ります、自分も小さい時よく母に云はれたことのあつたことなど思ひ出して妙な感じになりました。

室の中は穴ぐらも同樣で苦しく且つ狹いので内に入らんで砲の廻にゴロ〳〵して居るのがあります。(略)

今夜もよい月夜です、兵達も月を見ては何か考へて居ります。時々パン〳〵と銃聲が聞えて來ますが至つて此頃は靜かです(後略)

平落城の圖を摸寫

平安會で計畫

舊藩關係者より成る平安會では昨二十五日午前十時から良善寺に今年度總會を兼ね戊辰戰役殉難者七十二回追悼會を執行した、列席八十名

同會では九州三柱神社々寶として拜殿に掲げられてある既報『平落城の圖』を書家に賴んで模寫し永久に保存する計畫をたてゝゐる

只飲男の餘罪

仙台市小田原裏山東町生れ前科二犯松野京治(三五)は去る十五日夜内郷村綴料理店柿沼某方で二圓五十錢の只飲みをして平署に突き出され十二日茨城縣高萩町大宮飯場から衣類 自轉車(二十圓)翌十三日助川町小原運送方から黑サージ洋服とワイシャツ等五點(三十圓)を盜んだことを自白

今更ならぬ因緣

七年戰爭＝露獨單獨媾和

兩國の關係を戰史に聽く

一、七五六―六三年に亘り歐洲列强間に行はれた所謂七年戰役またの名シレジヤ戰役の昔を歷史に聽く。

――オーストラリヤの女帝マリヤ・テレサはシレジヤ回復を圖り、ロシヤ、サクソニヤと同盟し、對プロシヤ報復戰を準備して居たがプロシヤのフレデリック大王は能く敵情を洞察し、イギリスと結んでこれに備へたので、オーストラリヤは植民地獲得でイギリスと對立してゐたフランスを味方に入れプロシヤを包圍する集團を形成した。

一、七五六年七月フレデリック大王は機先を制して急にサクソニヤに出兵し戰端を開いた。大王はイギリスから軍資の供給を得、殆と全歐諸强國を敵として戰ひその用兵神の如く、寡兵を以て屢々敵軍を破り五七年ロスバハ及びロイテンに大勝を博したが數次の激戰に兵員の不足、財政の窮乏を告ぎ、五九年後は守勢を守つた。同八月クネルスドルフに敗れ、ベルリンは一時敵軍に占領され、加之翌年イギリスよりの送金杜絕し大王は破滅の危機に瀕した。幸に敵軍の統制亂れて攻擊力減じ、また六年十月ロシヤ女帝エンサベス殂してペートル三世即位し急に大王と和してこれに援兵を送るに至り局面急轉プロシヤは再び攻勢に出た。他方フランスはイギリスとの和約に撤兵しサクソニヤも亦プロシヤと媾和しオーストリヤは孤立に陷つたので六三年二月遂にフベルツスブルグに和を講じプロシヤのシレジヤ領有を重ねて確認した。戰後フレデリック大王の名聲高まりプロシヤは强大國に成長した。

×

東日の餘錄子は常に複雜微妙な時事問題を通俗に解說して吾人に敎へて居る。

今度の獨ソ不可侵條約問題に開しても去る二十三、三兩日に亘り石井菊次郎子の『外交餘錄』を引例して七年戰爭に露國は埃佛を裏切つてプロシヤと握手したのだ。また歐洲大戰にも露獨の單獨媾和が成立し、ヒツトラー氏の政權を握るまで露獨は極めて親善だつたと云つてゐる。今にはじめぬ獨ソの姦緣ではある

飲食店も公休實施

非常時局即應の組合復活に併せ

昨日署で營業者に指示

愈よ迫つた來月一日の興亞奉公記念日に於ける自肅行事は實行のトップを切つた藝妓屋、料理屋組合の公休その他市内にも夫々時局的の動きを見せてゐるが、平署では此の際酒の爲に往々放恣淫逸の温床をなす市内多數の飲食店をして自戒の徹底を期すべく、昨二十五日午後一時から營業者一同を署會議室に集め、先づその基礎工作として先年來脫退者相踵ぎ昨今極めて少數の組合員により僅かにその殘骸を止めて居るに過ぎぬ飲食店組合を復活せしむることとなり各業態によつて擧げた代表が委員となり近くこれを結成將來時局下に於ける自肅に資するの方針を決定したが、之れに先だち毎月一日の公休制は全國的と同一步調を以て藝料組合同樣九月一日から實行すると

物見ケ稲荷改築 鐵道側の負擔決る

直に寄附募集に着手

今年四月炎上した市内物見ケ岡稲荷神社の復舊に關しては原因が汽車の飛火であるとし豫て鐵道省と折衝中であつたが昨二十五日東鐵庶務部の賠償係員が出張、平驛で立枝驛長立會の下に氏子總代諸橋久太郎、山崎興三郎、佐藤榮一諸氏と會見、促進策について協議の結果鐵道側も誠意を披瀝し見舞金を支出することに決り同問題もこゝに圓滿解決を見た

既に改築の設計も出來上つてゐるので先づ拜殿から着工すべく同日直に區長會を開き寄附募集について協議した

獻金

赤井村大嶽白石源一さんは野兎の皮革を賣つた金五圓を平署を通じ恤兵費に獻金

○市内鷹匠町田部彰さんは金二十圓、仲町小野菊彌さんは十圓を何れも市役所を通じ恤兵費へ

恰も日曜

あす魂迎へ

事變三年目の盂盆、あすは愈よ魂迎への十三日である。前線の華と散つた幾多の英靈をも迎うる今年の盆は、例年以上に長期戰下の緊張から自肅一色裡に陳歿勇士に對する眞劍な供養が行はるるので、恰も日曜に當、明日の各寺院は早くから香華ゆたかに墓參の人々で賑うことであらう

醵出者は三分の二

磐中五年生父兄有志の

受驗準備寄附募集成績

既報清水廣政氏其他有志發起の下、磐中五年生の父兄から募集中であつた受驗準備寄附金は

五年在籍生徒(第一種を除く)百四十九名、寄附者九十九名外一名、未寄附者五十名

この總額八百五十五圓中車馬賃、印刷費合計四十二圓三十九錢を引いた八百十二圓六十錢を此程淺水校長に提出の上、目下開備中の講習會の外更に秋冬の候に於ての課外教授上の斡旋等に開し懇請したと

木炭役員會延期

理事任免の濱三郡木炭組合役員會は二十八日午前十時に延期

橋本久太郎翁

久の濱町白石屋呉服店主橋本久太郎翁は二十三日午前十一時半自宅で逝去、行年七十二、二十六日葬儀を執行して氏は多額納税者で遺族から小學校へ百圓、警防團青年團、國婦等に計百圓寄附

平市慶弔錄

△出生　上平窪字原田一二神永隆男氏三女隆與さん　才槌小路九菅野武夫氏長男勝男君、本籍才槌小路東京市中野區川島町玉蕗氏三女貴美子さん

▲死亡　本籍胡摩澤一〇一四倉町本町武田ツタミさん(八)、三丁目佐藤信子さん(八)本籍四丁目一仙台市堰場丸店慶子さん(五)

八月二十七日 日曜 新　七月十三日 丙申 先勝 建 虛宿

▲一白 正しき道に入りなば何處までも進み進て吉し▲二黑 移り氣と口をつゝしみて齋岡すれば大吉と成る▲三碧 小事には差支なきも大事は後日に廻すが吉▲四綠 嶮々しく乘り氣になれば存外の破敗を蒙る▲五黃 區々たる小節を捨て高處より大觀して進め▲六白 積日苦心の効果現る日但し和合大切の事▲七赤 かひなき外事に辛勞するより内を整ふが利得▲八白 待ちに待ちたる花の開く日名弘開店何れも吉▲九紫 運勢揚らず惱す事多く行違を生ずる注意日

曆判定總本部　東京市本郷區湯島四丁目　高島易斷總本部神誠館

八月二十八日 月曜 新　七月十四日 丁酉 友引 除 危宿

▲一白 油斷せず周圍の事情を考へ進めば大發展す▲二黑 運氣初めはのび難けれど後は良く成るべし▲三碧 外事は兎角面白からず内に居り自重すべし▲四綠 一時順風に乘り出すも後は逆浪に迷ひ易し▲五黃 此まで苦心せし事も今日に至り成功すべし▲六白 次から次と變りを生じ不如意に陷り易き日▲七赤 植し木の追々根張り來る樣な運氣となる日▲八白 正しき道をふみ拔け目なくば思ふ所に達す▲九紫 急進は大過の基ひあせらず徐々と運ぶに吉し

二十七日【小名濱測候所觀測】
滿潮 前二、二五 後一、五五　干潮 前七、三〇 後七、五〇

二十八日
滿潮 前〇、五五 後二、四五　干潮 前八、一五 後八、二五

特約店

白梅便箋　忠孝便箋　文鳥便箋　菊日本便箋
香取封筒　住吉封筒　東亞封筒　松竹梅封筒

魁文堂　電話313番

銀黑種狐

狐は身体健全繁殖强く被寒なし一腹に五頭より八頭分娩他の毛皮と違ひ年々高値毛皮獸の種は品種系統により百圓にても高し千圓にても安し各種は毛皮の二倍と協會の權威者黑須氏は語る、販賣種狐壹千五百頭委細御照會有れ

伊達郡梁川町
東北養狐協會事務所

只今入荷

金鷄印
天然バター

金鷄ミルク北海道札幌工場製の天然バターです。
天然バター品薄の折柄是非御用命下さい

1/2ポンド　1/4ポンド詰

西村屋藥局
電話3番

体位向上の夏！

新舞子、四倉の海は招くよ
海岸行は快適な木炭バスで

新型木炭バス購入

ガソリン消費規正以來皆樣に多大の御不便をおかけ致しましたが、此の度最新式大型木炭バス二輛を購入、運轉回數を増加し、夏、海への輸送陣容ケ整へました。体位增進の夏 海水浴はぜひ國策の木炭バスに乘つて

平…四倉　往復二割引　四十錢
(團体は特に御相談に應じます)

御案内　自動車停留所からの道程
※ピクニック、船遊びには日本百景新舞子、仁井田浦へ……約二丁
※海水浴には……四倉海水浴場へ……約一丁
※波立藥師、鰐ケ淵海岸へは……約八丁

平市四丁目
合名會社　平四倉乘合自動車
電話五九四番

おでん、やき鳥
小鳥燒も初めました。
お酒のあとにおけさめし

おでん
茶めし
酒の家　味鄉

平市三田小路(三丁目裏)

神經痛・ロイマチス
塗布藥
漢方　百草根
陸海軍病院御用藥
藥價　五〇錢　一五〇錢　五〇〇錢

平代理店　丸亀商店
平市大町　電話一三三番